秋葉の中に「山の家」オープン

精神薄弱者通所援護事業が始まりました

まだ始まったばかりでちょっととまどいも…

長びく不況の中で〝福祉〟のあり方をめぐって、さまざまな議論がなされています。なかには、〝福祉後退論〟とも受けとれるような発言をする人もいます。社会的弱者をどれだけ暖かく包みこんでやれるかがいま問われているときというのに…。

それはそれとして、確かにいま〝福祉〟の進む方向は、少しずつ変わりつつあるようです。たとえば、いままでの〝与えるだけの福祉〟から〝社会的弱者が参加できる福祉〟へというように……。

当市でもそんな気運が少しずつ盛り上がりつつあります。

今年から「精神薄弱者通所援護事業」の一環としてはじめた「新津市手をつなぐ親の会『山の家』」を、今号でちょっとご紹介してみましょう。

「山の家」は昔の官舎を改造したもの

管理・運営は親の会に委託

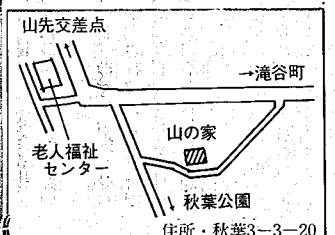
今年は市単独で

この「山の家」（石井久友所長）は、図のように秋葉三丁目にあります。以前は警察の官舎だったところを改造したものです。周囲にはところどころに茶畑が残り、緑も豊富で静かな落ちついたところ。

この「山の家」は、管理面、運営面全部を市が新津市精神薄弱者育成会（手をつなぐ親の会）に委託しています。

ここでは、中程度の精神薄弱者の方たちが、毎日（月曜日～金曜日）通ってきて、軽作業を行っています。八畳二間続きのところをぶち抜いた十六畳の作業場では、いま男性一人、女性三人の方が作業中。壁には「私どもの目あて―明かるい　素直な　がんばる人になりましょう」がはってあります。

このような施設は、新潟、上越、魚沼、加茂などにありますが、もちろん当市では初めて。そのため初年度の今年は市単独の事業として進めるもので、来年度以降は補助金なども得て、少しずつ充実していくことにしています。



お買物、ご用命は市内で

表具
鈴木つしや
一級技能士
表具指導員
鈴木正義
本町3☎2-2035

内科・小児科・レントゲン科
大坂医院
新町1丁目6-12　TEL (4)5122

仕事だけでなく生活指導も

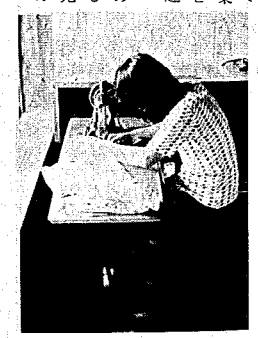
作業内容は、紙手ふきを折って袋につめたり、おつまみの袋にシールをはったり、わりばしを袋につめたりといったものですが、簡単なようでも根気のいる仕事です。また、通ってくる人の中にミシンのできる人がいるために、ニット工場から端切れをもらってきて、座ぶとんやぬいぐるみをつくる仕事も今後の予定に入っているそうです。

ここは、十五歳以上の就職もできない、施設にも入れないという精薄者を対象にしていますが、指導にあたっておられる小熊先生は、「家にとじこもっているより、仕事をして、仲間を作るという考え方でいます。一緒に仕事をしていれば、あの人ができるんだから私にも……という気が起きて、自発性も出てきますからネ。それに作業だけでなく、生活指導の方にも力を入れているんです。集団生活を通して、明るく、素直で、ガンバレル心を養うように。最終的には就職して働けるようになることを目ざしていますが、もしそれが無理でも、家庭で、不自由のない生活をおくれるように、と考えています。もう一つ大きいのは、働く喜びを教えることです。労賃は子どもたちに還元して、働けばお金がもらえるんだ、ということを実感をもって経験させるのも目的の一つです。現在は、治療を必要とする人は受入れない方針ですが、これからは自宅でもこういう作業ができる体制をつくるのが課題ですネ」

いま指導にあたっておられるのはこの小熊先生と坂上先生の二人ですが、

「山の家」の前には、なす、きゅうり、トマトなどが植えられた畑も。この畑作業も予定に入っているのだそうです。

なお十一月頃には、この人たちの作った品物の即売会も計画され、売上げは運営基金などにする予定。ぜひ力になってあげてください。



座ぶとんやぬいぐるみも仕事に

問　正雄さん

がんばって，なんとか軌道に…

「手をつなぐ親の会」の副会長で、県の精神薄弱者相談員の間正雄さん（山谷町二）は、「山の家」に寄せる期待を次のように語っています。

「親の気持ちとして、このような子どもがいた場合、どうしてもかくしてしまうんですよ。でも年がいくとそういうわけにもいきません。子どもの将来のためにも、親がしっかりしなければ……。子どもに何にもさせないからできないのであって、やれば少しずつでもできるんですよ。だから山の家をなんとか軌道にのせて、みなさんから認識してもらいたいですネ。それまでは精一杯がんばるつもりです。

ここの子どもたちはレコードを聞くのが好きで、なんとかプレイヤーでもと思っているんですが、冷蔵庫やガスレンジなども会員から寄付してもらったような状態で…。これから運営資金を集めるのに苦労しそうです」

みんなで築こう明るい社会

毎年七月は「社会を明るくする運動」の推進月間です。これは、犯罪を防止して、罪を犯した人たちの更生に理解を深め、みんなで力を合わせて、明るい社会を築こうとする、全国的な運動です。

この運動では、罪を犯した人たちの更生を側面から援助するため「封筒募金」が行われます。ご協力ください。

なお、この運動の中心になって活動する保護司について、新津分区長の田村さんからご投稿がありましたので、ご紹介します。

七月は社明月間です。みなさんと共に明るい社会の建設に一層尽力を致す覚悟です。

この機会に**保護司**とは常に何を心がけ、何をなし、いかなる方がおられるかを知っていただきたいと思います。

○非行少年や犯罪者の更生に、あなたも協力してください。

「きずつきし心の子らを、母ともなりていつくしまなむ」

このことで十分わかっていただけると思います。

○新津分区には三十四人の保護司がいますが、どのような方がなっているのでしょう。

各地区から徳望があり半識経験の深い方、具体的には学校長または学校教諭、かつて警察部長であった方、町内でこの方ならと思われる方に是非とお願いしてあります。また選任にあたっては当局（法務省）で厳重審査に付し、一家一族に全く無傷な方だけが任命されています。なにとぞみなさん、愛の手で築く非行のない社会にご協力願います。

新津保護司会　田村善四郎

社明月間と保護司について

お買物、ご用命は市内で

お祝い・お見舞・年忌に贈って喜ばれる
特選 果物詰合せ
いかようにもご相談いたします
お気軽にお申しつけください
フレッシュでおいしい果物の店
やまいし
新津市本町3　TEL 3―0397

カット＆パーマ
御婚礼着付一般
アザ、シミ、ソバカスをかくし、水にとても強い
カバーマーク化粧品は当店で！
渡辺美容室 (2)0626
本町3丁目　能代川よりウラ通り